

2017年7月12日

株式会社 リクルートマーケティングパートナーズ

ブライダル総研 婚活実態調査2017

2016年に結婚した人の11.3%が婚活サービス^(※)で結婚 婚活サービスを使った結婚が広がりつつある

- ✓ 2016年に結婚した人の11.3%は婚活サービスで相手を見つけており、年々増加傾向。それを婚活サービス利用者に限ってみると39.4%になる。婚活サービスを使った結婚が広がりつつある
- ✓ 周囲に婚活サービスの利用経験者がいる人のほうが、自身の婚活サービス利用経験割合が高くなる
- ✓ 20代は他の年代に比べ、婚活サービスに対してポジティブなイメージを持ち、より身近なものになりつつある

※婚活サービス：結婚相談所、婚活サイト・アプリ、恋活サイト・アプリ、婚活パーティイベントの4サービス

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ(本社:東京都中央区 代表取締役社長 山口 文洋)が運営するリクルートブライダル総研では、婚活の実態について詳細を把握するために、「婚活実態調査2017」を実施しました。ここに、調査結果の要旨をご報告いたします。

<婚活サービスの利用状況>.....P3・4

2016年に結婚した人の11.3%は婚活サービスで相手を見つけており、年々増加傾向。それを婚活サービス利用者に限ってみると39.4%になる。婚活サービスを使った結婚が広がりつつある

- 婚活サービスによって結婚した人の割合(婚姻年別)
 - ・ 既婚者ベース:4.7%(2013年)→6.7%(2014年)→8.3%(2015年)→11.3%(2016年)
 - ・ 婚活サービスを利用した既婚者ベース:20.8%(2013年)→23.8%(2014年)→27.6%(2015年)→39.4%(2016年)
- 広義の婚活実施(利用)者において、結婚に至った割合は、婚活サービスが上位となっている(「結婚相談所(2015年 17.0%→2016年 25.3%)」「恋活サイト・アプリ(同8.4%→20.5%)」「婚活パーティイベントに参加(同12.0%→18.7%)」「婚活サイト・アプリ(同15.1%→17.2%)」)。

<周囲の婚活サービス利用状況と自身の婚活サービス利用経験>.....P5

周囲に婚活サービスで成功した人がいる人は、いない人に比べ自身でも婚活サービスを利用したことがある割合が高い。周囲の婚活サービス利用状況と自身の利用経験は関係する

- 「周囲に婚活サービス利用経験者がいる人」の自身の婚活サービス利用経験割合は、「いない人」の割合の3.8倍(自身の利用経験割合:「利用経験者がいる人」20.3%/「利用経験者がいない人」5.3%)。
- 「周囲に婚活サービスで恋人ができた人がいる人」の自身の婚活サービス利用経験割合は、「いない人」の割合の4.2倍(自身の利用経験割合:「婚活サービスで恋人ができた人がいる人」24.3%/「恋人ができた人がいない人」5.8%)。
- 「周囲に婚活サービスで結婚できた人がいる人」の自身の婚活サービス利用経験割合は、「いない人」の割合の4.3倍(自身の利用経験割合:「婚活サービスで結婚できた人がいる人」27.2%/「結婚できた人がいない人」6.3%)。

<婚活サービスに対するイメージと考え方>.....P6・7

20代は他の年代より、婚活サービスに対しポジティブなイメージを持っている

- 「婚活サービスで見つけた恋人とは、趣味や関心事が合いそうだ」と思う割合は、20代 37.6%、30代 25.7%、40代 29.4%。
- 「今後、婚活サービスを利用する人は周りで増えていきそうだ」と思う割合は、20代 33.0%、30代 29.9%、40代 23.6%。
- 「婚活サービスを利用すると概ね恋人を見つけられることができる」と思う割合は、20代 26.6%、30代 14.6%、40代 18.0%。
- 「婚活サービスでは、自分の理想の人に出会える」と思う割合は、20代 17.5%、30代 14.7%、40代 13.8%。

20代、30代にとって、婚活サービスはより身近なものになりつつある

- 「婚活サービスを利用するのは、まだ自分には早い」と思う割合は、2016年調査と比較し、20代、30代で減少している(20代 47.2%(対2016年調査:-5.4pt)、30代 15.4%(同-4.2pt)、40代 12.0%(同2.7pt))。
- 「婚活サービスを利用しなくても、結婚できる」と思う割合は、2016年調査と比較し、20代、30代で大きく減少している(20代 39.3%(対2016年調査:-6.8pt)、30代 23.3%(同-13.2pt)、40代 29.1%(同-4.0pt))。

◆ 出版・印刷物へデータを転載する際には、「婚活実態調査2017(リクルートブライダル総研調べ)」と明記いただきますようお願い申し上げます。

◆ 「婚活実態調査2017」の詳細は、下記広報担当までご連絡ください。

リクルートマーケティングパートナーズではこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにない、出会い。」を届けることを目指してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

http://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

【調査概要】

■2017年調査(婚姻年2016年のデータ) 1次調査

【調査方法】 インターネットによるアンケート調査

【調査期間】 2017年5月16日(火)~2017年5月23日(火)

【調査対象】 全国の20~49歳の男女

【有効サンプル数】 50,000サンプル

(調査にて114,499サンプルを回収し、その中から平成27年度国勢調査をもとに、未既婚×性別×年代(5歳刻み)24セルの人口構成比に合わせて50,000サンプルを抽出した)

■2017年調査 2次調査

【調査方法】 インターネットによるアンケート調査

【調査期間】 2017年5月19日(金)~2017年5月23日(火)

【調査対象】 <共通条件>

全国の20~49歳の男女で現在独身者(1次調査回答者)

※独身者とは、結婚経験のない未婚者および結婚経験のある(死別・離別の)現在未婚者

<個別条件>

・婚活サービス利用者(現在利用者・過去利用者):直近3年以内に婚活サービスを利用したことがある人

・婚活サービス非利用者:婚活サービスを利用したことがなく、「恋愛意向」もしくは「結婚意向」がある人

【有効サンプル数】 2,400サンプル

2次調査では、婚活サービス利用有無・性別・年代・未婚状況別に定数にてサンプルを回収し、集計の際に、実際の婚活サービス利用有無(1次調査)、性別・年代・未婚状況別の人口構成(平成27年総務省統計局国勢調査)に合わせるために、サンプルに重みづけを行った(ウェイトバック集計)

ウェイトバックに使用した補正値は、1次調査を用いて各セルの出現率をもとに算出した

2次調査回収サンプル構成

利用者									非利用者											
結婚経験なし						結婚経験あり(死別・離別)			結婚経験なし						結婚経験あり(死別・離別)					
子なし						子あり			子なし						子あり					
男性			女性			男性	女性	男性	女性	男性			女性			男性	女性	男性	女性	
20代	30代	40代	20代	30代	40代	20~40代	20~40代	20代	30代	40代	20代	30代	40代	20代	30代	40代	20~40代	20~40代		
100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	250	250	250	250



ウェイトバック補正後の2次調査サンプル構成(全体構成比)

38	26	9	54	29	6	6	5	528	338	290	456	226	204	27	61	50	47
(1.6%)	(1.1%)	(0.4%)	(2.2%)	(1.2%)	(0.2%)	(0.2%)	(0.2%)	(22.0%)	(14.1%)	(12.1%)	(19.0%)	(9.4%)	(8.5%)	(1.1%)	(2.6%)	(2.1%)	(2.0%)

利用者・計:172サンプル(7.2%)

非利用者・計:2,228サンプル(92.8%)

※ウェイトバックによる補正を行っているため、補正後サンプル数に小数点が発生していますが、四捨五入して整数表記をしています。そのため、サンプル数の合計と誤差が生じておりますが、ご了承ください。 [人口構成比算出元データ](#) 平成27年総務省統計局国勢調査より

■2016年調査(婚姻年2000年~2015年のデータ) 1次調査

【調査方法】 インターネットによるアンケート調査

【調査期間】 2016年3月19日(土)~2016年3月29日(火)

【調査対象】 全国の20~49歳の男女

【有効サンプル数】 50,000サンプル

(調査にて87,570サンプルを回収し、その中から平成22年度国勢調査をもとに、未既婚×性別×年代(5歳刻み)24セルの人口構成比に合わせて50,000サンプルを抽出した)

■2016年調査 2次調査

【調査方法】 インターネットによるアンケート調査

【調査期間】 2016年3月25日(金)~2016年3月29日(火)

【調査対象】 <共通条件>および<個別条件>は2017年調査と同様

【有効サンプル数】 2,400サンプル(2017年調査と同様にウェイトバック集計を行った。人口構成比算出元データは平成22年総務省統計局国勢調査)

ウェイトバック補正後の2次調査サンプル構成(全体構成比) ※2次調査回収サンプル構成は2017年調査と同様

利用者									非利用者										
結婚経験なし						結婚経験あり(死別・離別)			結婚経験なし						結婚経験あり(死別・離別)				
子なし						子あり			子なし						子あり				
男性			女性			男性	女性	男性	女性	男性			女性			男性	女性	男性	女性
20代	30代	40代	20代	30代	40代	20~40代	20~40代	20代	30代	40代	20代	30代	40代	20代	30代	40代	20~40代	20~40代	
44	33	8	62	36	6	9	6	534	372	220	476	224	138	38	100	46	47		
(1.8%)	(1.4%)	(0.3%)	(2.6%)	(1.5%)	(0.3%)	(0.4%)	(0.3%)	(22.3%)	(15.5%)	(9.2%)	(19.8%)	(9.3%)	(5.8%)	(1.6%)	(4.2%)	(1.9%)	(2.0%)		

利用者・計:206サンプル(8.6%)

非利用者・計:2,194サンプル(91.4%)

婚活サービスを通じて結婚した人の割合は年々増加傾向。2016年に結婚した人の11.3%は婚活サービスで相手を見つけている

婚活サービスによって結婚した人の割合(婚姻年別)

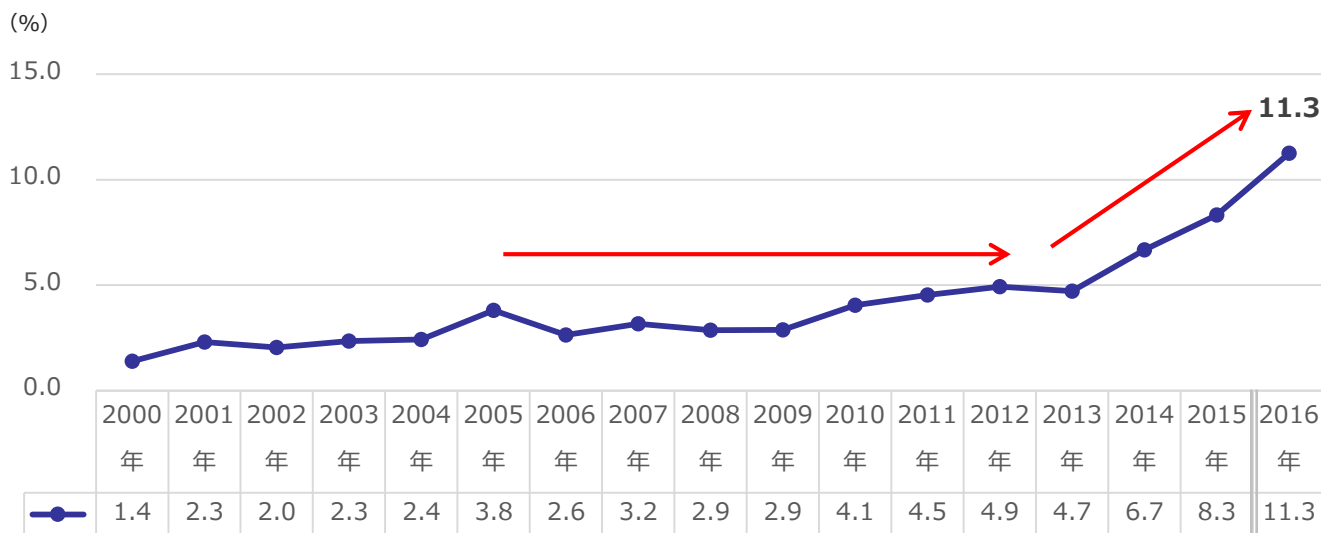
既婚者ベース: 4.7%(2013年)→6.7%(2014年)→8.3%(2015年)→11.3%(2016年)

■婚活サービスによって結婚した人の割合<各年に結婚した既婚者>(1次調査より/単一回答)

※婚活サービス: 結婚相談所、婚活サイト・アプリ、恋活サイト・アプリ、婚活パーティ・イベントの4サービス

※婚活サービス(4サービス)のいずれかを利用し、そのサービスで「結婚できた」と回答した人の割合

※既婚者: 初婚者および再婚者も含む



【婚姻年】

※婚姻年2000年～2015年は「婚活実態調査2016」より

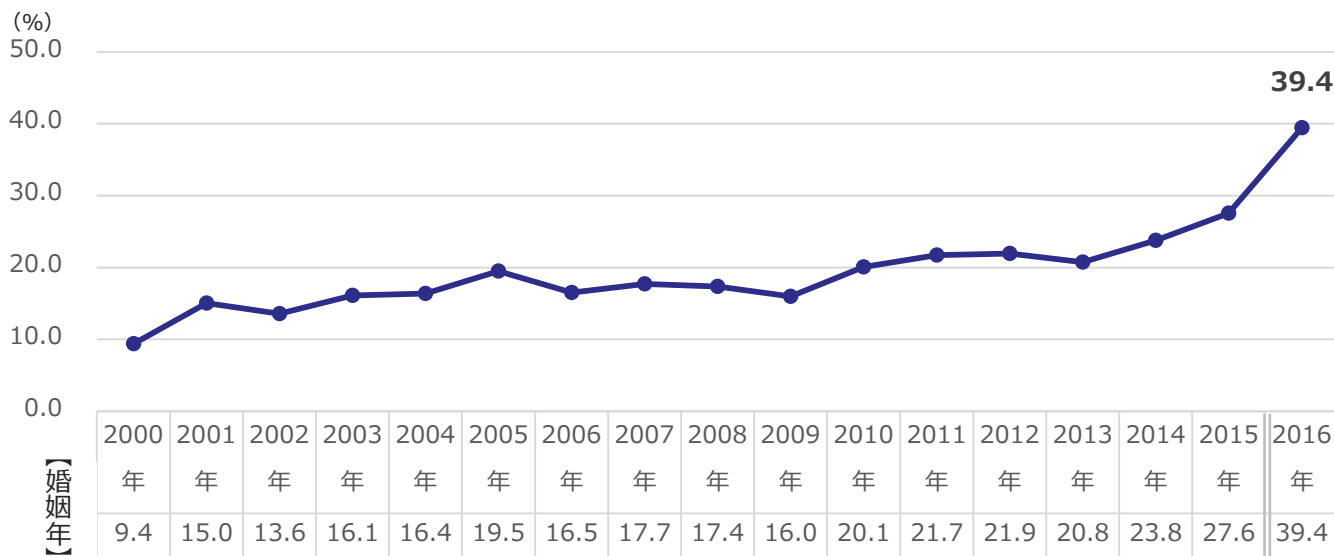
婚活サービスによって結婚した人の割合(婚活サービス利用者ベース)

2016年に結婚した人のうち、婚活サービスによって結婚した人の割合を婚活サービス利用者に限ってみると、39.4%であり、利用すれば結婚に至る可能性が増加している

- 婚活サービスによって結婚した人の割合(婚姻年別)
婚活サービスを利用した既婚者ベース:20.8%(2013年)→23.8%(2014年)→27.6%(2015年)→39.4%(2016年)
- 広義の婚活実施(利用)者において、結婚に至った割合は、婚活サービスが上位となっている(「結婚相談所(2015年 17.0%→2016年 25.3%)」「恋活サイト・アプリ(同8.4%→20.5%)」「婚活パーティ・イベントに参加(同12.0%→18.7%)」「婚活サイト・アプリ(同15.1%→17.2%)」)。

■婚活サービスによって結婚した人の割合<各年に結婚した人のうち、いずれかの婚活サービスを利用した既婚者>(1次調査より/単一回答)

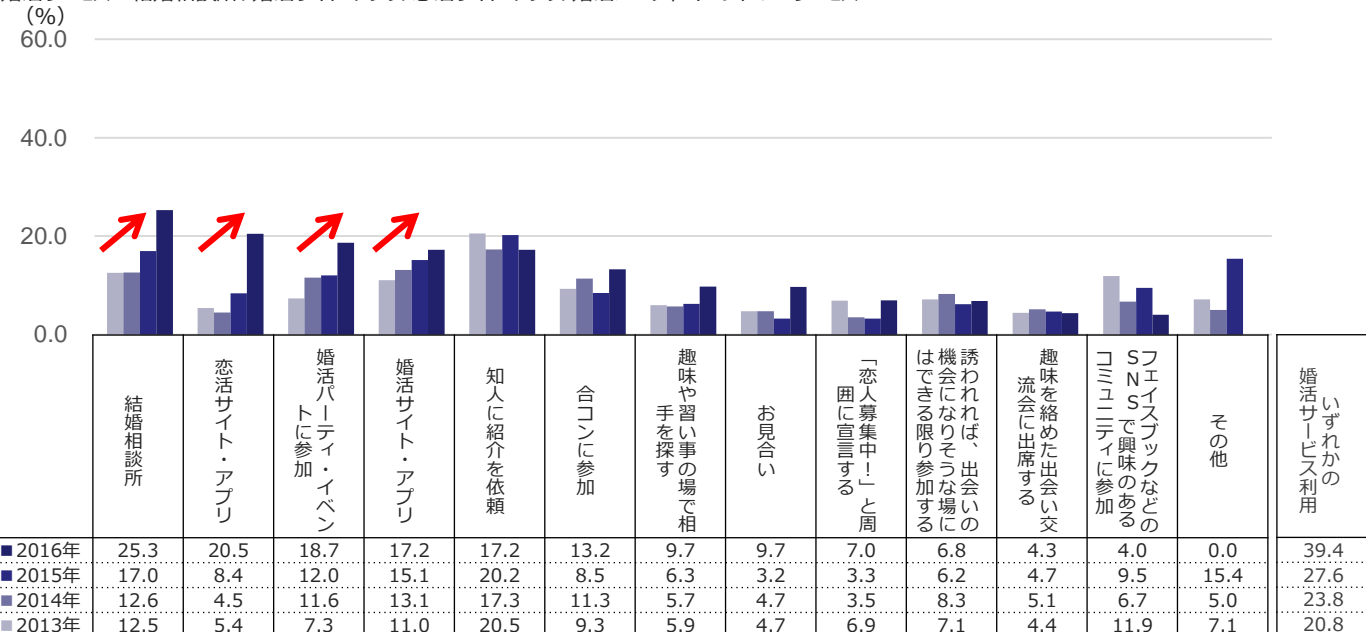
※婚活サービス:結婚相談所、婚活サイト・アプリ、恋活サイト・アプリ、婚活パーティ・イベントの4サービス
 ※婚活サービス(4サービス)のいずれかを利用し、そのサービスで「結婚できた」と回答した人の割合
 ※既婚者:初婚者および再婚者も含む



※婚姻年2000年~2015年は「婚活実態調査2016」より

■実施(利用)した婚活によって、結婚した人の割合<各年に結婚した人のうち、各婚活実施(利用)した既婚者>(1次調査より/単一回答)

※ここでの婚活とは、広義の結婚に向けての意識的な行動。ここでは過去に利用・実施していたもの(結婚前に利用・実施していたもの)
 ※婚活サービス:結婚相談所、婚活サイト・アプリ、恋活サイト・アプリ、婚活パーティ・イベントの4サービス



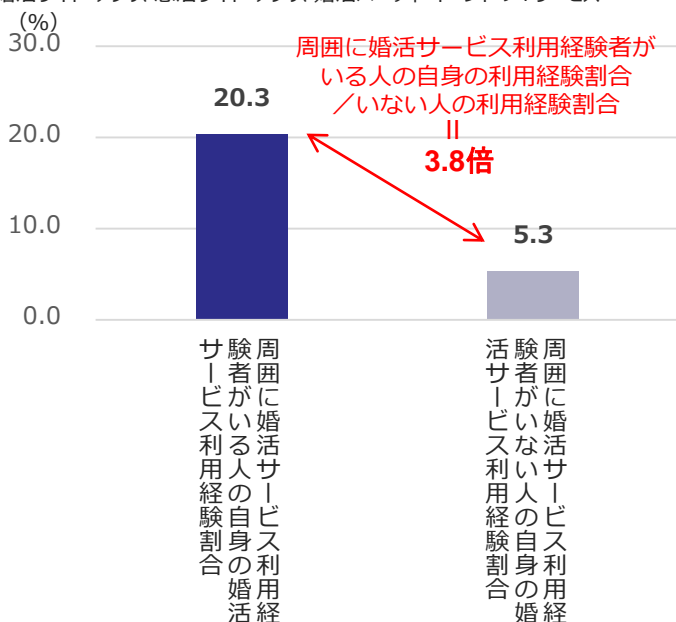
※婚姻年2013年~2015年は「婚活実態調査2016」より

周囲に婚活サービスで成功した人がいる人は、いない人に比べ自身でも婚活サービスを利用したことがある割合が高い。周囲の婚活サービス利用状況と自身の利用経験は関係する

- 「周囲に婚活サービス利用経験者がいる人」の自身の婚活サービス利用経験割合は、「いない人」の割合の3.8倍（自身の利用経験割合：「利用経験者がいる人」20.3%／「利用経験者がいない人」5.3%）。
- 「周囲に婚活サービスで恋人ができた人がいる人」の自身の婚活サービス利用経験割合は、「いない人」の割合の4.2倍（自身の利用経験割合：「婚活サービスで恋人ができた人がいる人」24.3%／「恋人ができた人がいない人」5.8%）。
- 「周囲に婚活サービスで結婚できた人がいる人」の自身の婚活サービス利用経験割合は、「いない人」の割合の4.3倍（自身の利用経験割合：「婚活サービスで結婚できた人がいる人」27.2%／「結婚できた人がいない人」6.3%）。

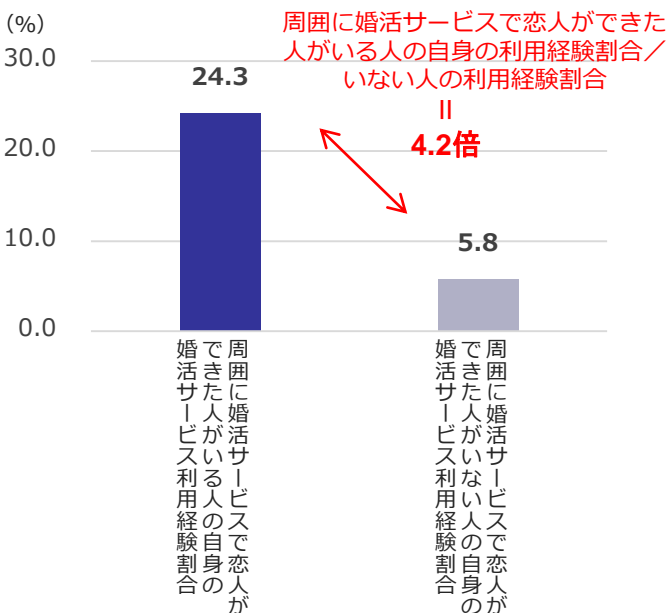
■自身の婚活サービス利用経験＜恋愛もしくは結婚意向のある独身者＞（2次調査より／周囲の婚活サービス利用経験者の有無別／単一回答）

※婚活サービス：結婚相談所、婚活サイト・アプリ、恋活サイト・アプリ、婚活パーティ・イベントの4サービス



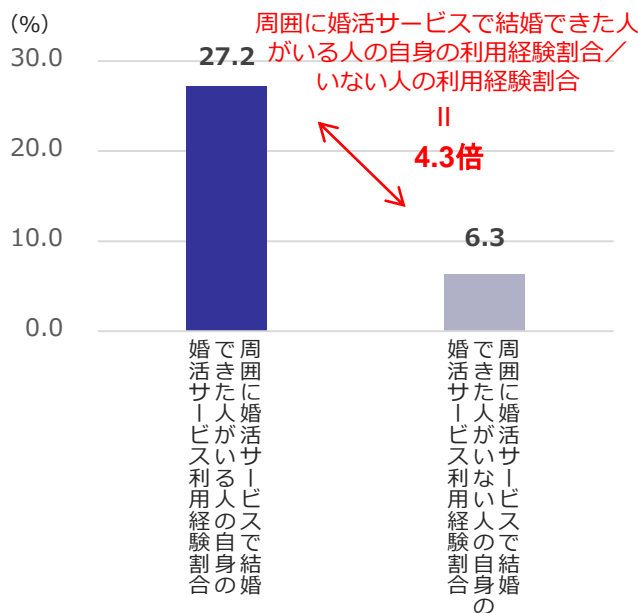
■自身の婚活サービス利用経験＜恋愛もしくは結婚意向がある独身者＞（2次調査より／周囲の婚活サービスで恋人ができた人の有無別／単一回答）

※婚活サービス：結婚相談所、婚活サイト・アプリ、恋活サイト・アプリ、婚活パーティ・イベントの4サービス



■自身の婚活サービス利用経験＜恋愛もしくは結婚意向がある独身者＞（2次調査より／周囲の婚活サービスで結婚できた人の有無別／単一回答）

※婚活サービス：結婚相談所、婚活サイト・アプリ、恋活サイト・アプリ、婚活パーティ・イベントの4サービス

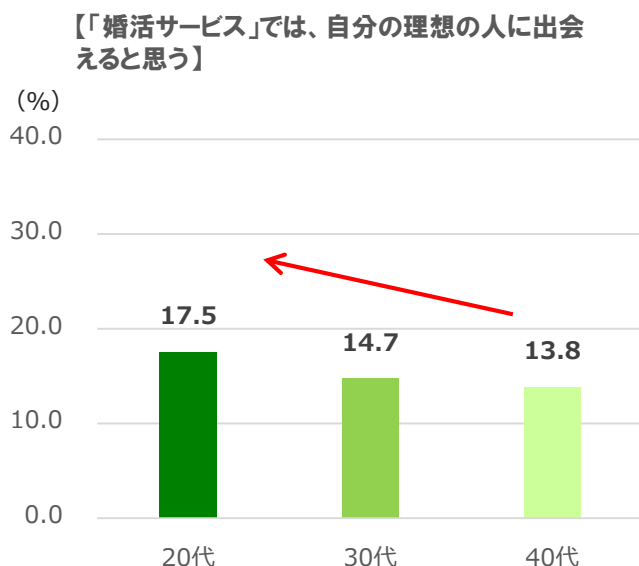
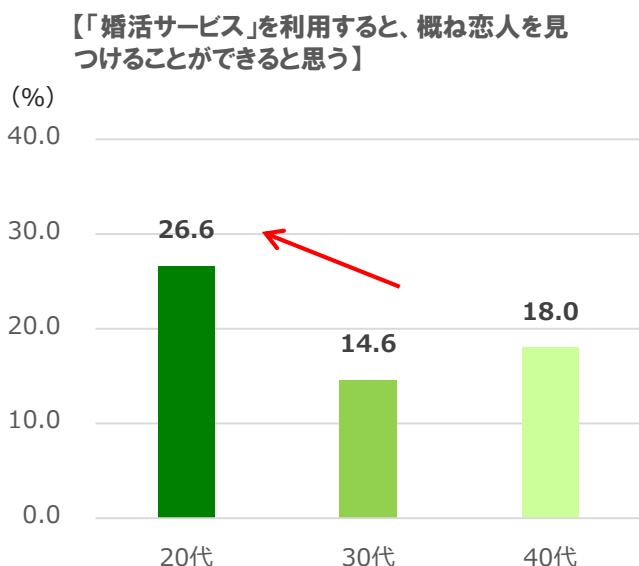
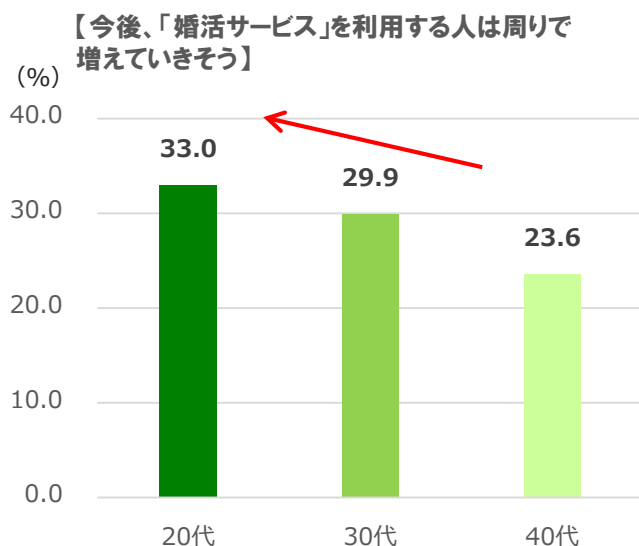
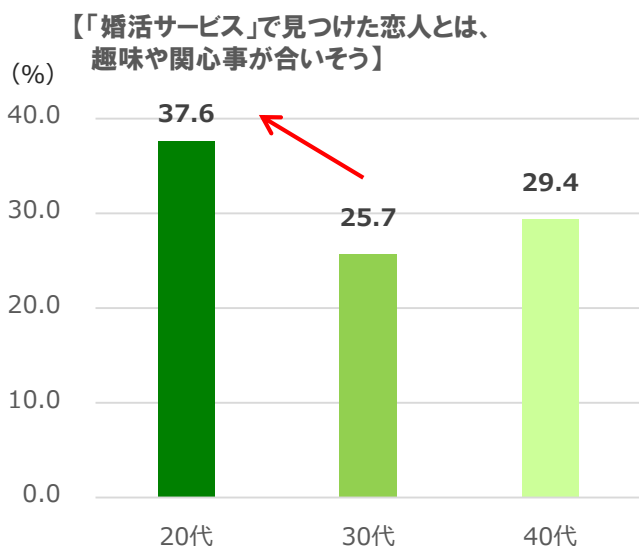


20代は他の年代より、婚活サービスに対しポジティブなイメージを持っている

- 「婚活サービスで見つけた恋人とは、趣味や関心事が合いそうだ」と思う割合は、20代 37.6%、30代 25.7%、40代 29.4%。
- 「今後、婚活サービスを利用する人は周りで増えていきそうだ」と思う割合は、20代 33.0%、30代 29.9%、40代 23.6%。
- 「婚活サービスを利用すると概ね恋人を見つけることができる」と思う割合は、20代 26.6%、30代 14.6%、40代 18.0%。
- 「婚活サービスでは、自分の理想の人に出会える」と思う割合は、20代 17.5%、30代 14.7%、40代 13.8%。

■婚活サービスのイメージ<婚活サービス利用経験がない恋愛もしくは結婚意向のある独身者>（2次調査より／単一回答） 「非常にあてはまる」+「ややあてはまる」の割合

※婚活サービス：結婚相談所、婚活サイト・アプリ、恋活サイト・アプリ、婚活パーティ・イベントの4サービス



20代、30代にとって、婚活サービス利用は身近なものになりつつある

- 「婚活サービスを利用するのは、まだ自分には早い」と思う割合は、2016年調査と比較し、20代、30代で減少している(20代 47.2%(2017年調査-2016年調査 -5.4pt)、30代 15.4%(同-4.2pt)、40代 12.0%(同2.7pt))。
- 「婚活サービスを利用しなくても、結婚できる」と思う割合は、2016年調査と比較し、20代、30代で大きく減少している(20代 39.3%(2017年調査-2016年調査 -6.8pt)、30代 23.3%(同-13.2pt)、40代 29.1%(同-4.0pt))。

■婚活サービスの利用に対する考え方<婚活サービス利用経験がない恋愛もしくは結婚意向のある独身者>(2次調査より/単一回答)

「非常にあてはまる」+「ややあてはまる」の割合

※婚活サービス：結婚相談所、婚活サイト・アプリ、恋活サイト・アプリ、婚活パーティ・イベントの4サービス

